



生活道路のゾーン対策講習会(名古屋)

対策実施地区における現地見学会・事例紹介・ワークショップ

警察庁による「ゾーン 30」や国土交通省による「生活道路対策エリア」を中心に、生活道路の交通安全対策が全国各地で実践されております。しかし、いまだ生活道路や通学路での交通事故がなくなったわけではありません。子どもや高齢者の安全を求める住民からの声に応え、あらゆる人が安全、安心にまちを歩けるよう、さらに対策を広めると同時に、より効果の高い対策を導入することが必要です。

この流れを受けて、平成 29 年 6 月、(一社) 交通工学研究会による「生活道路のゾーン対策マニュアル」が大幅に改訂されました。本書は、生活道路対策の計画策定や対策手法の解説や数多くの対策事例を紹介した旧版マニュアルに最新の知見と豊富な事例を追記しました。全ページにわたって細部まで見直しをした一冊です。

今回の講習会では、このマニュアルの解説はもちろん、施策の最新情報についての講演、さらに実際にハンブを設置した静岡市と佐賀市における先進対策事例の紹介、ご参加の皆さんとデバイスについて考えるワークショップを実施します。また講習会開催前の午前には、名古屋市内の対策実施箇所における現地見学会も開催します。

検討業務や整備を担う技術者の皆様から、地域にお住まいの交通安全活動を担う皆様まで、幅広く「理論から実践まで」を網羅する講習会となっておりますので、会員の方々をはじめ、多数の皆様方のご参加をお待ちしております。



■日時：平成 30 年 8 月 27 日(月) 現地見学会 10:00~11:00

講習会 13:00~17:00

■講習会場：名古屋工業大学 NiTech Hall (愛知県名古屋市昭和区御器所町)
JR 東海 中央本線 鶴舞駅下車 (名大病院口から東へ約 400m)
地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車 (4 番出口から東へ約 500m)

■主催：一般社団法人 交通工学研究会

■後援：国土交通省、警察庁、愛知県警察本部、(一社) 建設コンサルタント協会、(公財) 国際交通安全学会
(一部予定)

今回の講習会のポイント

- 施策の概要と、さまざまな支援メニューについての講演があります。いま「ゾーン 30」「生活道路対策エリア」による対策の導入を検討されている地区の自治体担当者の方々にお勧めします。
- 改訂マニュアルは、「凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準」(平成 28 年)や「ソフトライジングボラード導入ガイドライン」(平成 27 年)に適合しております。
- デバイスをテーマとしたワークショップを実施します。各テーブル 10 名程度と話しやすい雰囲気です。デバイス設置に対する不安をお持ちの自治体担当者や技術者の方々にも、ぜひご参加ください。
- 講習会会場は JR 名古屋駅から 20 分。市営地下鉄でもアクセスできます。午前の現地見学会にご参加の方、現場からは乗換なしの地下鉄移動で 30 分です。

■参加費：交通工学研究会 特別会員・正会員 7,560 円、
一般 9,720 円、学生 2,160 円（税込）
（現地視察の費用を含みます）

■テキスト：「改訂 生活道路のゾーン対策マニュアル」をテキストとして使
用しますので、既にお持ちの方は必ずご持参ください。購入を希
望される方は別途、書籍代が必要となります。

■プログラム

I. 現地見学会 10:00～11:00

当日午前 10 時より、実際にハンプ等の物理的デバイスを導入した対策
地区で解説つきの見学会を実施します。

参加希望の方は、おって集合場所等の詳細をご連絡いたします。

II. 講習会 13:00～17:00 [受付開始：12:30]



生活道路対策の基本的考え方 生活の場としての生活道路のあり方から対策まで、その基 本的な考え方を整理します。	久保田尚（埼玉大学） 寺内義典（国土館大学）	13:00～13:20
ゾーン 30 の推進について（仮）	愛知県警察本部	13:20～13:40
生活道路における交通安全対策（仮）	国土交通省 中部地方整備局	13:40～14:00
＜ 休 憩 ＞		
「改訂 生活道路のゾーン対策マニュアル」解説 第 I 部 ゾーン対策の進め方 第 II 部 対策手法と留意点	伊藤将司 ((株)福山コンサルタント) 小嶋文 (埼玉大学)	14:15～15:00
事例紹介 デバイス導入事例についてのご講演をいただきます。	静岡市、佐賀市	15:00～15:40
＜ 座 席 変 更 ＞		
ワークショップ 参加者の皆さんと、デバイス導入時の隘路と解決策について話し合います。		15:45～16:55
＜ 閉 会 （ 17:00 ） ＞		

講習タイトル及び講師について、詳細が決定し次第、ホームページ上で更新を致します。
プログラムに若干の変更がある場合もございますので、ご了承願います。

■お申込について

- 交通工学研究会 Web ページの申込フォームより、お手続き願います。<http://www.jste.or.jp/Event/index.html>
- お申し込みの確認後、見積書・請求書・納品書及び参加カード等書類をお送り致しますので、お手元に書類が届きましたら、ご確認・お支払いの手続きをお願いいたします。



お申込・お問い合わせ：一般社団法人 交通工学研究会

<http://www.jste.or.jp/>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23 Tel 050-5507-7153 Fax 03-6410-8718

悪天候時の対応など緊急の連絡は、当会 WEB ページの最新情報欄にてお知らせいたします。

平成 30 年 8 月 27 日開催

生活道路のゾーン対策講習会 名古屋

参加申込書

申込書はファックス又はメールにてお手続き願います。お申込書受領後、当会より見積書・請求書・納品書及び参加カード等をお送りいたします。

お申込後、本人が止むお得ない理由により参加できなくなった場合、又は参加者を変更される場合は開催日の3日前までに必ずご連絡願います。

生活道路のゾーン対策講習会 参加申込書

■ FAX: 03-6410-8718

勤務先住所 〒			
勤務先名称			
とりまとめご担当者TEL		FAX	
とりまとめご担当者 氏名 (参加者ご自身の場合は下記氏名欄に●印を追加願います)		請求書発行に関するご要望	
参加者氏名	所属部課名	会員区分	テキスト
氏名		特別会員 ・ 正会員・ 一般 ・ 学生	購入 する・しない
氏名		特別会員 ・ 正会員・ 一般 ・ 学生	購入 する・しない
氏名		特別会員 ・ 正会員・ 一般 ・ 学生	購入 する・しない
氏名		特別会員 ・ 正会員・ 一般 ・ 学生	購入 する・しない
氏名		特別会員 ・ 正会員・ 一般 ・ 学生	購入 する・しない
氏名		特別会員 ・ 正会員・ 一般 ・ 学生	購入 する・しない

メールでお申し込みされる場合

送信先アドレス: eventzone@jste.or.jp

Subject: 『生活道路のゾーン対策講習会 参加申込』と願います。

送信内容: 1. 参加者それぞれの情報

参加者氏名、ご所属・住所、 TEL、
会員区分、 参加地域、 テキスト購入「する・しない」

2. 複数のお申込みの場合、書類のお取りまとめ者
氏名、所属・住所、TEL

お申し込み後の参加者氏名の変更

連絡先: eventzone@jste.or.jp 又は FAX 03-6410-8718

Subject: 『生活道路のゾーン対策講習会参加者氏名変更』と願います。

送信内容: 1. 請求番号 5*0*-***

2. 参加地域

3. 変更内容 変更前・変更後

4. この件についてのご担当者の連絡先

